

「(仮称)六本木三丁目ホテル計画」開発概要決定 ～ 2020年初頭 開業予定 ～

三井不動産株式会社および株式会社三井不動産ホテルマネジメントは、東京都港区六本木三丁目62番1他(地番)における「(仮称)六本木三丁目ホテル計画」について、開発計画の概要を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本計画は、複数の法人が所有する土地を三井不動産株式会社が賃借のうえ、建物(ホテル)を建築し、竣工後、株式会社三井不動産ホテルマネジメントがホテルとして運営するものです。なお、2018年2月に新築建物の工事に着手しており、客室数は約260室(予定)、開業は2020年初頭を予定しております。

本計画地は、東京メトロ日比谷線・都営大江戸線「六本木」駅から徒歩5分、東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅から徒歩7分という交通利便性に優れ、「東京ミッドタウン」や「六本木ヒルズ」といった大規模複合施設からもほど近い立地です。

六本木は、ビジネスや観光スポットとして、国内だけでなくインバウンドのお客様にも知名度が高い街であることから、当ホテルは、ビジネス、観光・レジャーの滞在拠点として、国内外のお客様の宿泊ニーズに応じてまいります。

株式会社三井不動産ホテルマネジメントは、現在、アッパーミドルクラスの宿泊主体型ホテルである「三井ガーデンホテルズ」と、ハイクラスの宿泊主体型ホテルである「ザ セレスティンホテルズ」を全国で計25施設6,402室運営しております。

三井不動産グループは、今後も首都圏や全国の主要都市において積極的に新規展開を行ってまいります。



完成予想イメージ ※今後、変更となる場合がございます。

■本計画の概要

所在地	東京都港区六本木三丁目 62 番 1 他（地番）
敷地面積	1,861.43 m ² （563.08 坪）
延床面積	12,500 m ² （3,781.25 坪）
構造規模	鉄骨造 地上 14 階
客室数	約 260 室（予定）
設計・施工	清水建設株式会社
外観・外構デザイン監修	光井純&アソシエーツ建築設計事務所株式会社
開業	2020 年初頭（予定）

■外観・外構デザイン

本計画の外観・外構デザイン監修は、光井純&アソシエーツ建築設計事務所を起用し、六本木の街に大胆なデザインを描き出します。

細やかな陰影をまとった外観は、インバウンドのお客様にも日本らしさを感じていただけるデザインとし、季節や時間によって刻々とその表情を変え、六本木の街並みに彩りを与えます。エントランス周りには、六本木の喧噪とは一線を画す潤いある水盤や四季折々の樹木で彩られた外構を設け、癒しの非日常空間でゲストをお迎えします。

（ご参考）光井純&アソシエーツ建築設計事務所について

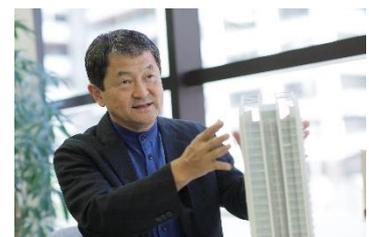


光井純&アソシエーツ建築設計事務所は、都市のマスタープランから、ホテル、オフィス、美術館、ホール、商業ビル、マンションなど、幅広くデザインを手掛ける建築設計事務所です。

光井純氏が代表取締役を務め、建築、ランドスケープ、インテリアのそれぞれのデザインを統合して高い付加価値を国内外問わず生み出し続けています。

<光井純氏の略歴>

1978 年に東京大学工学部建築学科卒業後、イエール大学建築学科大学院修了。シーザー・ペリ & アソシエーツ（現ペリ クラーク ペリ アーキテクト）米国事務所にて 10 年間勤務。帰国後に同日本事務所を設立し、1995 年に設立した自身の設計事務所、光井純 & アソシエーツの代表取締役と兼務している。



<主な作品例>



日本橋三井タワー（東京都中央区）

*ペリ クラーク ペリ アーキテクト ジャパンとして参画



Nathan Suites（シンガポール）

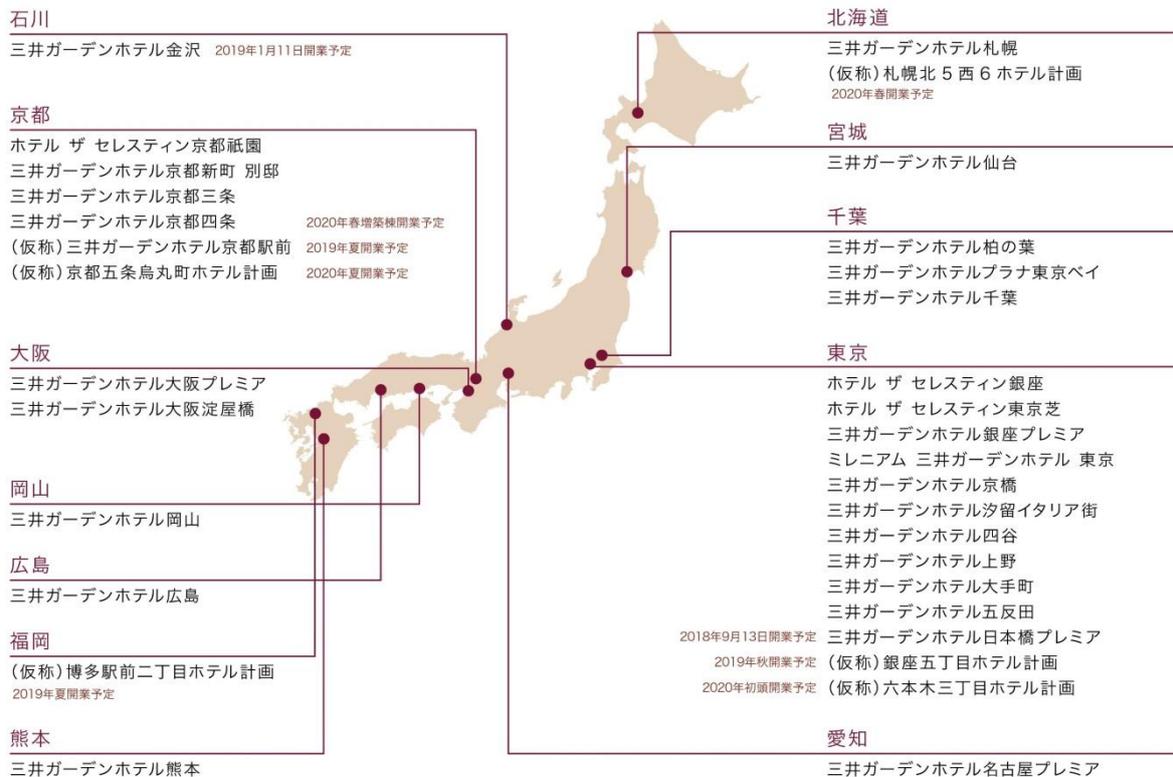


日本コカ・コーラ新本社ビル（東京都渋谷区）

■位置図



■三井不動産ホテルマネジメントグループ ホテル一覧



以上